



エコふなばし

環境新聞
第8号
平成27年3月1日
船橋市環境部
環境保全課

写真で見る!! 船橋の生物多様性

船橋市が実施した自然環境調査で確認された市内の生き物の一部を紹介します!!
都心に近く、商業等が発展している街ですが、市内にはまだこんな生き物があることをご存知ですか?



ニホンヤモリ

溪流や里山の細流などに生息する淡水性のカニ



サワガニ

周りを注意してみるといるかも!?



ハラビロトンボ

色々なトンボが確認されています!!



トウキョウダルマガエル

市内では水田等の耕作地周辺で確認されました。市内では、カエルを見かけることも少なくなりました…?



シジュウカラ

スズメくらいの大きさで市街地や樹林でよく見かけます。



コバノタツナミ

シソ科の野草で5~6月頃に小さな花を咲かせます。

船橋にもたくさんの生き物があるんだねー



船橋市地球温暖化対策地域協議会「公認」マスコットキャラクター「ふなわりくん」

自然環境調査

エッ!?こんな生き物もいるの… 特定外来生物 ウシガエル

特定外来生物とは、外来生物（海外起源の外来種）であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものから指定されたものです。今回の自然環境調査によって確認された特定外来生物のウシガエルは、元は食用として海外から持ち込まれたものですが、逃げ出した個体が繁殖し、現在は全国で確認されています。また、ウシガエルが定着した地域によっては在来の生物が見られなくなったという報告もされています。

自然環境調査では、貴重な種だけではなく、ウシガエルを含む9種の特定外来生物が確認されています。



出典 環境省ホームページ

市では、豊かな自然環境を未来へつなぐため平成28年度に策定する「生物多様性地域戦略」の基礎資料となる自然環境調査を平成25年度秋季から平成26年度夏季にかけて実施しました。

植物（水生植物を含む）、哺乳類、鳥類、両生類・爬虫類、昆虫類、魚類、底生動物及び調査地域の環境要素を対象とし、市内16地域（※）で調査いたしました。

※市内16地域……船橋大神宮、田喜野井、大穴北、船橋県民の森、古作町とこれらの周辺、高根川、神崎川、鈴身川、旧坪井川、海老川、二重川（上流・下流）とこれらの流域、船橋馬込霊園奥の馬込谷地、丸山の森緑地、藤原市民の森、長津川調節池公園



自然環境調査で確認された生き物の種数

項目	種数
植物（水生植物含む）	887
哺乳類	11
鳥類	80
両生類・爬虫類	19
昆虫類	857
魚類	29
底生動物	150